

きょうわ 社協



INDEX

年頭あいさつ・役員と職員紹介
 「独居高齢者」へふれあいお弁当（ボランティアさんの活躍！）
 共同募金の御礼（赤い羽根・歳末たすけあい募金）

北海道コカ・コーラボトリング(株)
 小樽営業所
 福祉施設へクリスマススプレゼント
 （飲料製品）8年間寄付
 （右）伊深勝弘様



（左）野澤哲夫様
 社会福祉へ44年間寄付





年頭のごあいさつ

社会福祉法人
共和町社会福祉協議会

会長 小田 恒夫

新年明けましておめでとうございます。

皆様には、希望に満ちた新春を健やかに迎え
のことと心よりお慶び申し上げます。

旧年中は本法人の運営並びに事業活動に対しま
して、多大なるご支援、ご協力を賜り衷心より厚
くお礼申し上げます。

今も尚、新型コロナウイルス感染症の感染拡大
が依然として止まらない状況が続き、当法人の高
齢者福祉施設・在宅福祉事業では、本年は更なる
強い危機感を持って感染予防対策に取り組んで行
きたいと思えます。皆様も大変なご苦勞をされて
おられることと案じ一日も早いコロナの終息と、
ご健康をお祈り申し上げます。

さて、近年の少子高齢化や核家族化に伴う家庭・
家族機能の低下など、様々な要因によりこれから
の地域福祉の在り方が問われる時期で、認知症高
齢者や一人暮らし高齢者世帯が増加傾向にあり、
地域社会や家族形態が変化する中、介護保険制度
では対応できない生活支援ニーズや社会的孤立、
貧困などを背景とする深刻な生活課題が顕在化し
ています。

このような中、当法人では、町、町内会、老人

会、民生委員、ボランティア団体などと連携・協
力して地域での助け合いや交流の輪を広げ、支援
を必要とする人の見守りなど皆で支え合うまちづ
くりの取り組みを進めていきます。

また、訪問介護事業（ホームヘルプ事業）や、
町の指定管理事業者として、共和町いきいきセン
ター（デイサービス・居住棟・移送サービス事業）
並びに特別養護老人ホームみのりの里共和（特養・
ショートステイ・デイサービス事業）の施設運営
を受託しており、これら事業につきましても、今
後より一層ご利用者の方に充実したサービス提供
ができるよう努め、介護人材の確保や人材育成は
もちろん、社会福祉法人に課せられている使命と
して、地域貢献活動にも積極的に取り組んで参り
ます。

本年も、役職員一同引き続き、皆様の信頼と期
待に応えるため、更なる努力を続けて参りますの
で、一層のご支援とご協力をお願い申し上げます
とともに、新しい年が皆様方にとりまして健やか
で幸多き年でありますようご祈念申し上げ、新年
のご挨拶といたします。

役員及び職員紹介

理事 15 名(執行機関)順不同

会 長	小田 恒夫			
副会長	奥 明生			
理 事	金井 潔	神山 孝三	桜井恵美子	
	高橋 久子	野々原邦子	高橋 孝三	
	石岡 一彦	清水 定雄	山本 和弘	
	中村 繁子	菅原 禎也	小嶋 龍治	
	藤岡 税			

監事 2 名(監査機関)

高橋 弘昭
伊藤 幹夫



評議員 31名(議決機関)

小沢振興会	宿田 敏文	下梨野舞納連合会	高橋 正志	きょうわ農業協同組合	黒崎 一則
国富自治会	野澤 哲夫	宮丘連合会	信田 勇二	” 青年部	吉川 丈二
住鉦国富社宅会	宮崎 透	ヤチナイ地区	高嶋 郁夫	” 前田女性部	國本まゆみ
清里連合会	追立 勝幸	リヤムナイ地区	佐竹 好輝	” 発足女性部	石田 智子
南幌似連合会	齊藤 政幸	神水地区	富樫 正幸	共和町商工会	江本 浩二
岩崎連合会	福井 勲	民生委員協議会	田邊 潔	共和町建設業協会	田中 猛
起業社連合会	岡田 政人		富永 良実	NP0 法人前田の杜	土野美和子
学田連合会	内藤 貴敏	日赤奉仕団共和支部	村上 弘明	心配ごと相談員	澤田 正幸
老古美連合会	大本 博明	社会教育委員会	井田 令子	社会教育指導員	玉熊 礼二
発美地区	本多 愛	共和町学校長会	佐々木まり子		
あけぼの連合会	佐藤 圭		宮本 元仁		

職員 73名

《社会福祉協議会》法人本部

事務局 長 (兼いきいきセンター長)	藤岡 税
事務員 (育休中)	伊藤 恵
臨時事務員	酒井 一枝
ホームヘルパー	矢嶋みどり
	山下 松枝
(臨時ヘルパー)	藤原万利子
(臨時運転手)	浜田 豊
	浦川洋一郎

《町居宅介護支援事業所派遣》

介護支援専門員	中林ゆかり
	斉藤てるみ
	野村 祐子
	久保ひとみ

《いきいきセンター》

センター次長	池田 明夫
生活相談員	岩井 希
看護職員 兼機能訓練指導員	宮崎麻衣子
介護職員	小野由美江
介護職員 兼生活相談員	寺田 真未
運転手 兼介護職員	藤田美也子
臨時調理員 兼介護職員	宮原 美子

《特養みのりの里共和》

施設 長	小嶋 龍治
事務主任兼生活相談員	竹内 佑
事務職員	高野 敏子
生活相談員	寺田 翔
介護支援専門員	森 かおる

管理栄養士 加藤 若奈

(看護部門)

看護主任 兼機能訓練指導員	柴田野扶子
看護職員 兼機能訓練指導員	原子世志子
機能訓練指導員 兼看護職員	山岸江里香

(介護部門)

介護主任	高澤 正志
ユニットリーダー	小島 淳一
	加藤 牧紀
	藤田智津恵
	平野 恵
	足利 高広
介護職員	青木 徹
	村本 細香
	島 優子
	吉田ひろ子
	石岡 真衣
	齊藤 麗子
	内田あすか
	本庄三保子
	関 正輝
	島田 慧美
	黒崎美奈子
	米山 茜
	齋藤綾希子
	野辺地貴子
	高橋 由美
	渡 由華

介護職員

共和町商工会	江本 浩二
共和町建設業協会	田中 猛
NP0 法人前田の杜	土野美和子
心配ごと相談員	澤田 正幸
社会教育指導員	玉熊 礼二

田村由加利
田川 明菜
渡辺美月希
村田 季莉
梅本 智美
横山 明美
久保 文子
(休職中)
川上 敏子
臨時介護職員
剣地あき子
越尾 公美
江本ゆかり
中谷 恵子
高橋のり子
富永 友美
(臨時職員)
木村麻衣子
藤田 恵美

(休職中)

臨時介護職員

(臨時職員)

(デイサービス部門)

生活相談員	伊藤麻奈美
看護職員 兼機能訓練指導員	東 朋代
介護職員 兼生活相談員	松屋 恵美
介護職員	品田 美幸
	木村 恵利
臨時介護職員	奥 明美
運転手	松屋 一隆

ふれあい昼食会

コロナ禍で会食から自宅へ励みとお弁当を



社会福祉協議会「ふれあい昼食会事業」の活動ってなに？

社会福祉協議会では平成4年より、地域住民やボランティア協力者の皆様とともに、在宅で一人暮らしをしている高齢者へ孤独感の解消や安否確認活動を通して地域とのつながりをサポートさせていただき、一人でも多くの高齢者が安心して暮らしやすい地域社会の実現を目指して、積極的に取り組んでいく活動です。

共和町では、現在「小沢、国富、南幌似、前田、宮丘・発足・幌似地区」において、ボランティア団体の協力者が主体となって、それぞれの地区の地域コミュニティの活性化となる役割を發揮されています。取り組み方は、「会食式」か「お弁当配付式」かの違いではありますが、ボランティア協力者それぞれの創意工夫により、ゲームや催し・手作りの作品をプレゼントし “人とのふれあい” を大切に心豊かで暮らしやすいまちづくりに貢献できる事業として取り組んでいます。

女性の会 ———— 手作りふれあいお弁当で12年目

- ・日時等 10月29日(木) 正午—国富地区住民センターで調理
- ・対象者 国富地区75歳以上の一人暮らし33人
- ・活動者 女性の会、町地域おこし協力隊(秋月)
- ・活動内容 お弁当配付式～各高齢者の自宅を訪問され手渡しで配付・安否確認



日赤奉仕団

今年27年目
今年の舞踊はおあずけ まごころで!

- ・日時等 11月9日(月)正午-対象者の自宅
- ・対象者 南幌似地区75歳以上の一人暮らし34人
- ・活動者 日赤会員、町地域おこし協力隊(秋月)
- ・活動内容 例年は会食式/今年はお弁当配付式~各高齢者の自宅を訪問、お弁当を手渡して配付・安否確認



母子寡婦会

今年7年目
手作リエコバックをプレゼント

- ・日時等 11月16日(月)午後1時-対象者の自宅
- ・対象者 小沢地区75歳以上の一人暮らし33人
- ・活動者 母子会、町地域おこし協力隊(秋月)
- ・活動内容 例年は会食式/今年はお弁当配付式~各高齢者の自宅を訪問され、稲荷寿司とエコバックをプレゼント・安否確認



発足きずなの会

声かけ訪問し健康増進
とニーズ把握

●協賛事業

コロナにより会食式を中止

- ・日時等 11月 対象者の自宅
- ・対象者 発足・宮丘・幌似地区75歳以上の一人暮らし
- ・活動者 きずなの会会員
- ・活動内容 対象者の自宅を声かけ訪問・DVD配付 (座ってできる椅子ストレッチ・ヨガ)

新型コロナウイルス感染症の状況により、残念でしたが今年の開催を中止した団体

◆JAきょうわ発足女性部 ◆前田ふれあい会 (協賛事業)

「じぶんの町を良くするしくみ」

赤い羽根 共同募金

寄付・募金にご協力いただきありがとうございました！

■赤い羽根募金（約7割配分活用）

10月1日から12月31日までに寄せられた募金は、道共同募金会に全額送金し、その後、各町村へ募金額に応じた配分額が決定され、翌年度の各種事業に助成・活用されます。

共和町では、ふれあいサロン助成金・シルバーボランティア活動・紙おむつ支給・高齢者安全杖の給付事業等への援助・身体障害者福祉協会・母子寡婦会の団体助成と様々な福祉活動に活用されます。

■歳末たすけあい募金（10割配分活用）

12月1日から12月31日までに寄せられた募金は、道共同募金会へ全額送金し、募金の全額がそのまま町村の各種事業に助成・活用されます。

独居高齢者を対象とした、ふれあい昼食会事業・ふれあい訪問活動の安否確認活動費として活用されます。

令和2年度 共同募金実績速報

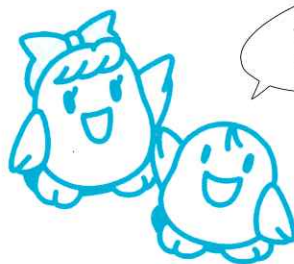
（令和2年12月15日現在）

■赤い羽根募金

総額 974,253 円

■歳末たすけあい募金

総額 308,750 円



皆様からご協力いただき、誠にありがとうございました

◎各募金の活用された結果については、次月号（4月発行）で詳しくお知らせいたします。

助成額を決めてから募金（寄付）を集めるしくみです。

共同募金は、地域ごとの使いみちや集める額を事前に定めて、募金を募るしくみです。これを「計画募金」と呼び、「助成計画」を明確にすることにより、町民の理解と協力を得やすくしています。また、助成計画があるからこそ、一世帯当たりの目安額などを定めて募金を集めることができます。もっとも、寄付は自由意志にもとづくものですから、目安額はあくまで目安に過ぎません。

（地域によってその額や方法に違いがあります）

地域で集めた募金は、集めた地域で使われています。

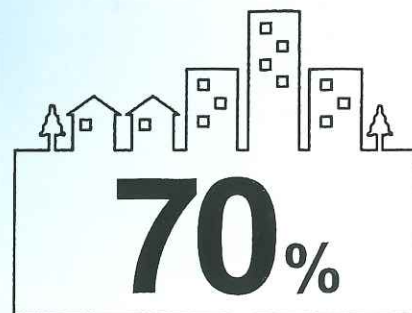
集まった募金の70%は、募金をいただいた地域で使われています。残りの30%は、みなさんの住んでいる市区町村を越えた広域的な課題を解決するための都道府県域の活動に使われています。

誰かのためにと
募金をしたら、
じぶんたちの町のため
募金でもありました。
町のみならず集めた募金は、
じぶんの町を良くする
活動に使われています。

共同募金のしくみ
募金の
約70%は、
あなたの町を
良くするために
使われています。

災害にも共同募金は使われています。

大規模な災害が起こった際の備えとして、各都道府県の共同募金会では、募金額の一部を「災害等準備金」として積み立てています。この積み立ては、大規模災害が起こった際に、災害ボランティア活動支援など、被災地を応援するために使われます。





善意のご寄付ありがとうございました

社会福祉事業資金として、次の方々からご寄付をいただきました。
皆様のあたたかい善意に対し心から感謝申し上げ、共和町の社会福祉事業推進のために、有効に活用させていただきます。

(令和2年9月16日～12月15日 敬称略)

社会福祉協議会へ

〈香典返しの一部〉

氏名	内容
岡部 孝一	50,000円

〈社会福祉事業のために〉

氏名	内容	氏名	内容
北海道コカ・コーラボトリング(株) 小樽営業所	飲料製品4ケース ※8年間連続寄付	ポケットマネー寄付推進運動 代表 野澤 哲夫	15,380円 ※44年間連続寄付

いきいきセンターへ

氏名	内容	氏名	内容
匿名希望	カボチャ3玉	匿名希望	バスタオル10枚
匿名希望	キャベツ3玉	匿名希望	柿15個

みのりの里共和へ

氏名	内容	氏名	内容
尼野すぎを	フェイスタオル31枚 洗剤3箱	匿名希望	メロン70玉
匿名希望	フェイスタオル70枚	岡崎行夫	米30kg
原田鉄雄	100,000円	きょうわ農業協同組合 発足女性部	タオル50枚 ※4年間連続寄付
匿名希望	キッチンタオル32枚 手作りマスク100枚	きょうわ農業協同組合 前田女性部もみじの会	手作りおしり拭き71枚

令和2年度賛助会員加入の御礼について

今年度の賛助会員会費は、各事業所を始め各
種団体・個人からご協力をいただきました。

会員となっただきました住民の皆様、そ
して、町内事業所及び各種団体の皆様のご協力
に厚く感謝申し上げます。

社会福祉協議会は、地域を構成する住民、事
業所、諸団体及び行政のご理解とご協力を得て、
「福祉のまちづくり」を目指している民間組織

です。

地域で抱える福祉の諸問題について、会員皆
様とともに福祉の向上、福祉サービスの推進に
努めてまいりますので、来年度も引き続き、今
年度同様に皆様方の深いご理解とご支援、ご協
力を宜しくお願い申し上げます、御礼の言葉とさせ
ていただきます。

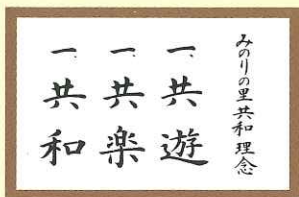
◎会費加入の実績については、次月号(4月発行)で詳しくお知らせいたします。

みのりの里共和の
介護施設で働いてみませんか！

- ◎特別養護老人ホーム（定員 50 名）
- ◎ショートステイ（定員 6 名）
- ◎デイサービスセンター（定員 18 名）

みのりの里では職員 45 名が、施設入居者や通所利用者さん一人ひとりと向き合い寄り添う気持ちを大切に、生活の支援をさせていただいています。介護職員が働きやすい環境に努め、介護ロボットの導入や職員研修の充実・スキルアップの支援など積極的に取り組んでいます。

※介護資格の無い方でも入職後に取得しやすい環境を整えていますので、施設までお問い合わせください。



みのりの里共和職員募集のお知らせ

特別養護老人ホームみのりの里で勤務する職員を次のとおり募集します。

募集人員および要件

- ▷介護職員（準職員） 数名
- ・資格不問（資格があれば尚可）

採用方法

面接試験（面接日は申し込みされた方に別途お知らせします）

申込・受付方法

次の書類を揃え、みのりの里共和へ持参または郵送してください。

- ・写真付きの履歴書
- ・資格を証明する書類（資格証等のコピー）

申込み・問い合わせ先

みのりの里共和 ☎71-2580

みのりの里HP

<http://minorinosato.net/>



介護の仕事で働きたい方に、各種支援制度があります！

◆再び介護の仕事に就くことをサポートします

北海道社会福祉協議会では、介護職としての経験や資格をお持ちの方が、再び介護の仕事に就く際の準備金を貸付しています。この貸付金は、北海道内で2年間介護職員等として従事した場合、返還が免除されます。

【貸付経費】 40万円以内（無利子）

【対象経費】 講習会参加費や参考図書購入費、就職するための転居費、通勤用の自転車やバイク購入費など

※貸付対象者の要件や申請方法など、詳しくはお問い合わせください。

【問い合わせ先】

北海道社会福祉協議会 北海道福祉人材センター ☎011-272-6662

◆研修や資格取得の費用を助成しています

町では、介護サービスに携わる意欲のある方に、介護資格取得に必要な経費の一部を助成しています。

【対象となる研修資格】

- ①介護職員初任者研修②介護福祉士実務者研修
- ③介護福祉士④介護支援専門員(ケアマネージャー)

【対象経費】

研修等の受講料・受験料・教材費、公共交通機関の交通費（片道 50 km 以上）

【補助金額】 経費の2分の1で、10万円を限度。

※補助対象者の要件や申請方法など、詳しくはお問い合わせください。

【問い合わせ先】

役場 保健福祉課 福祉介護係 ☎73-2011(内線 154)

心配ごと相談について

◎相談日程

■定例相談（毎月第2水曜日）

月日	時間	場所
1月13日	10時～14時	生涯学習センター研修室
2月10日	〃	〃
3月10日	10時～15時	〃

※3月10日は、総合相談日として人権相談・行政相談も行われます。

◎主な相談内容

生計・年金・職業・住宅・家族・結婚・離婚・健康・医療・人権・法律・財産・多重債務・事故・教育・障害福祉・高齢者福祉・苦情・その他

◎相談員

心配ごと相談員 澤田 正 幸

毎月、下記のように心配ごと相談所を開設しています。ささいな悩みごとでもかまいませんので、お気軽にご相談ください。

■巡回相談（毎月第4水曜日）

月日	時間	場所
1月27日	10時～14時	国富地区住民センター
2月24日	〃	発足克雪管理センター
3月24日	〃	憩の家

